

後期学校評価のお知らせ

保護者の皆様には、日頃より学校の教育活動にご支援とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、12月に皆様のご協力によります保護者アンケート、児童が回答しました児童アンケート、本校教員のアンケート(自己評価)を通して、第2回の学校評価を行いました。

1月31日の第2回学校評議員会にて、評議員の皆様にもそれらを審議していただきましたので、その主な内容を保護者の皆様と地域の皆様にお知らせいたします。

尚、アンケート回答のAは「そう思う」、Bは「どちらかというと思う」、Cは「どちらかというと思うわない」、Dは「そう思わない」を表します。(A・Bは肯定的評価、C・Dは否定的評価)また、「対象」欄の「保」は保護者、「児」は児童を表します。

【保護者アンケート・児童アンケート結果より】

1 学力の向上

No	対象	質問項目	A	B	C	D	12月 A+B	7月 A+B
1	児	勉強の内容が分かります。	56.0	38.4	4.5	1.1	94.4	93.7
	保	子供は、学習内容を理解している。	35.8	50.9	9.8	3.4	86.8	90.7
2	児	毎日、家で勉強(宿題を含む)をしています。(10分間×学年)以上	71.9	22.8	2.6	2.6	94.8	94.9
	保	子供は、毎日、自分から進んで家庭学習に取り組んでいる。	35.8	50.9	9.8	3.4	86.8	90.7
3	児	授業中、課題について進んで考えています。	69.3	25.1	4.9	0.7	94.4	95.7
	児	話すときは、自分の考えをもって話しています。	66.8	29.1	4.1	0.0	95.9	94.1
	児	聴くときは、相手の話を分かるようとして聴いています。	78.7	19.0	1.9	0.4	97.8	96.9
	児	書くときは、相手に伝わるように文をまとめています。	53.4	41.0	5.2	0.4	94.4	94.5
	児	ペアやグループでは、進んで話し合っています。	68.3	25.3	4.5	1.9	93.6	92.1
4	児	たくさん本を読んでいます。 ・1～4年生は学期に20冊以上の本を読む ・5、6年生は学期に10冊以上の本を読む	66.5	23.3	7.5	2.6	89.8	89.7
	保	子供は、家で本を読んでいる。	19.0	34.3	36.2	10.4	53.4	59.0

No1 学習内容の理解について No2 家庭学習の習慣化について

学習内容の理解と家庭学習の習慣化については、保護者の皆様の肯定的評価が少し下がっています。学校では学習内容の確実な定着をめざし、1時間のねらいにせまるための対話的活動を授業に組み込んだり、適用問題の時間を確保するタイムマネジメントに留意したりしています。また、3学期からは四則計算等のつまずきに応じたグループをつくり、全職員による放課後補充学習「ぐんぐんタイム」も行っています。家庭学習の習慣化からも学習内容の確実な定着を図ってまいりたいと考えております。ご家庭のご協力もお願いいたします。

No 4 読書の習慣化について

2学期には図書委員会が貸し出し冊数を増やすイベントを行ったこともあり、昨年度の同時期より貸出冊数は増えています。2月には「ブックチャレンジ」の取組を行います。この期間はライブラリーを閉館し、学校図書館司書が選んだ「学年おすすめの本」を教室前に置きます。「学年おすすめの本」から選んで読むことで、児童の選書の力を高めること、読書の幅を広げることをねらいます。「うちどくの日」にも、普段とはちがうタイプの本を持ち帰るかもしれません。この機会に読書についてお子様と会話をしてみたいはいかがでしょうか。

2 人間関係力(行動力・道徳性・社会性)の育成

No	対象	質問項目	A	B	C	D	12月 A+B	7月 A+B
5	児	学校へ行くのが楽しいです。	64.0	29.2	6.0	0.7	93.3	91.7
	保	子供は、元気に学校へ行っている。	79.6	18.6	1.5	0.4	98.1	99.6
6	児	自分から元気な挨拶をしています。	50.7	35.1	13.4	0.7	85.8	92.5
	保	子供は、自分から挨拶をしている。	34.7	50.4	14.9	0.0	85.1	87.2
7	児	学級で決めた生活目標を守っています。	53.6	43.8	2.2	0.4	97.4	97.6
	児	井上小学校のきまりや地域でのルールを守っています。	71.5	27.0	0.7	0.7	98.5	99.6
	保	子供と学校のきまりや社会のルール・マナーについて話し合っている。	32.1	53.6	12.8	1.5	85.7	91.2
	保	子供とインターネットやゲーム等のルールについて話し合っている。	30.0	58.8	10.1	1.1	88.8	86.3
8	児	友達と仲良くしようとしています。	78.7	19.5	1.5	0.4	98.1	98.4
	児	相手のことを思いやる言葉遣いや行動をしています。	44.9	49.8	4.5	0.7	94.8	94.5
	保	子供は、相手のことを思いやる言葉遣いや行動をしている。	30.0	61.0	8.2	0.7	91.0	92.7
9	児	委員会活動や係活動には、忘れずに取り組んでいます。	61.7	34.1	3.4	0.8	95.8	95.2
	児	掃除の時間は、静かにすみずみまで掃除をしています。	68.7	26.5	4.9	0.0	95.1	96.9
	児	なかよし班の活動では、みんなが楽しくなるように協力しています。	80.1	18.0	1.9	0.0	98.1	98.0
	保	子供は、手伝いをしている。	23.8	52.0	20.4	3.7	75.8	75.8

No 6 挨拶について

挨拶、思いやり、ルール・マナーに関する目標を、児童会企画運営委員会が年間を通して設定して取り組んでいます。挨拶については「自分から先に挨拶をする」「自分から元気な挨拶をする」に課題が見られます。教師がよい手本を示し、気持ちのよい挨拶ができていない児童を褒めたり、自分から元気な挨拶をすることを日常的にその場その場で指導したりしています。また、児童会企画運営委員は、朝の挨拶運動を児童玄関だけではなく、校舎内を回りながら行っています。ご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。

3 体力の向上と健康の増進

No	対象	質問項目	A	B	C	D	12月 A+B	7月 A+B
10	保	子供は、放課後や休みの日に運動したり体を動かしたりしている。	48.5	31.7	16.0	3.7	80.2	87.9
11	児	夜は、早く寝ています。（1～3年…9時、4～6年…9時30分）	34.1	37.1	18.7	10.1	71.2	75.7
	保	子供は、早寝をしている。 1～3年：9時 4～6年：9時30分 ※習い事の日を除く	26.8	36.1	24.5	12.6	62.8	65.2
	保	子供は、早起きをしている。	35.7	42.0	17.5	4.8	77.7	83.2
12	保	子供は、朝ご飯を食べている。	80.5	18.8	0.7	0.0	99.3	99.6
	児	好き嫌いをせずに食べようと頑張っています。	73.6	19.4	5.9	1.1	93.0	92.5

No 11 早寝・早起きについて

11月には、早寝・早起き・朝ご飯、歯みがきについての目標に挑戦する「すこやかチャレンジ」の取組を保護者の皆様の協力を得て行いましたが、早寝・早起きについては肯定的評価が依然として低い状況です。就寝時刻が遅いため授業中も眠そうな様子や体調が優れない様子が見られます。早寝・早起き・朝ご飯等の生活習慣の確立が、お子様の健康の増進と学力向上につながるものと考え、引き続き保護者の皆様と連携・協力していきたいと思っております。習い事等ご家庭によって事情もあるかと思っておりますが、ご理解とご協力をお願いします。

4 家庭・地域等との連携の強化

No	対象	質問項目	A	B	C	D	12月 A+B	7月 A+B
13	保	お便りやホームページを通して学校の取組等が分かる。	44.9	52.4	1.9	0.7	97.4	97.1

学校だよりや学年だより、ホームページを通して学校の方針や取組、また、子供たちの活動の様子を今後もお伝えしていきます。また、緊急配信メールも活用し、インフルエンザ等の状況や、10月より開始しましたスクールサポーター制度についてもお伝えしていきます。

【保護者アンケートに寄せられた主なご意見と学校の対応】

多くのご意見等をいただきましたことに大変感謝しております。ここでは、主なご意見やご質問を掲載させていただきました。紙面の都合上、似ているご意見をまとめたり、保護者の皆様の丁寧な言葉を平易な表現にしたりいたしました。ご了承ください。

(1) 感染症対応について

[ご意見等] インフルエンザが流行している中で、全学年合同の行事を実施したことに驚きました。

その後、学級閉鎖になっており、対応が遅いと感じました。感染症対策をしっかりと取り組んでほしいです。

[学校より]ご心配をかけ誠に申し訳ありません。当日は学校全体の欠席状況と出席者の様子を十分確認した上で実施を決定しました。今後は一層、対策を強化してまいります。

(2) P T Aの事業について

[ご意見等]保護者の負担を考え、P T Aの事業や行事を見直してはどうでしょうか。

[学校より]P T A会長を始め、P T A執行部会に伝えさせていただきます。

【学校評議員会での主なご意見】

(1) 授業参観を通して

- ・低学年では丁寧な授業をしており、学年が上がると指導と活動がレベルアップしている。高学年になるとノートを自分の書き方で工夫している児童も見られた。
- ・根拠を必ず見つけさせる授業が見られた。児童からも自分で考えようとする姿勢が感じられた。
- ・問い返しなどをうまく使って、多様な考えを受け入れる授業が見られた。

(2) 授業力向上について

- ・授業に向けて先生方の見えない労力があることが分かった。授業の水準を保つための先生方の意欲と力量を感じた。
- ・授業力向上のために取り組んでいる実践シート（教師が授業をふり返るもの）には、細かなところまで落とし込まれており、先生方の間で共有することで生かされているところがよい。実践シートが多忙化につながらないように、やりがいをもって取り組めるよう配慮してほしい。

(3) 読書活動について

- ・選書の力と読書の幅を広げるための「ブックチャレンジ」の取組はよい。子供任せにするのではなく、学年にあった本をチョイスできる、選書の際の目線を変えることにもなる。活字に親しみをもてる子供を育ててほしい。

(4) 生徒指導について

- ・マナーの欠如した日本人が増えている中で、頭ごなしではなく、児童に一旦返し、考えさせ、気付かせる生徒指導を行っている。時間はかかるだろうが継続してほしい。

(5) 教職員の多忙化改善について

- ・地域の方や保護者の力を生かすスクールサポーター制度については、活動が広がってほしい。

今回の学校評価に際しまして、保護者の皆様にはアンケートへのご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆様からいただきましたアンケートの結果やご意見を、子供たちの成長につなげるよう努力してまいります。今後とも、学校教育へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。